

# 2009年度後期「学生による授業評価」アンケート実施報告

「学生による授業評価」アンケート調査結果の概要を報告します。  
データ分析は、集計・分析を委託した(株)教育ソフトウェアによるものです。

## <調査概要>

【調査実施時期】	2009年12月7日(月) ~ 2009年12月18日(金)		
【調査対象】	姫路獨協大学の全学生		
【調査方法】	授業出席者に対して配付、授業時に回収		
【調査内容】	教員の授業、教員の授業姿勢、授業内容、授業満足度、受講態度の評価		
【総配付サンプル数】	27,735 枚	【回収率】	60.2 %
【調査回収サンプル数】	16,691 枚		

学部別	
外国語学部	3,085
外国語学科	1,498
ドイツ語学科	157
英語学科	622
中国語学科	159
日本語学科	438
韓国語学科	86
スペイン語学科	125
法学部	2,450
経済情報学部	3,396
医療保健学部	4,902
理学療法学科	1,115
作業療法学科	990
言語聴覚療法学科	843
こども保健学科	739
臨床工学科	1,215
薬学部	2,607

学年別	
1 年	5,830
2 年	4,982
3 年	3,859
4 年	1,661

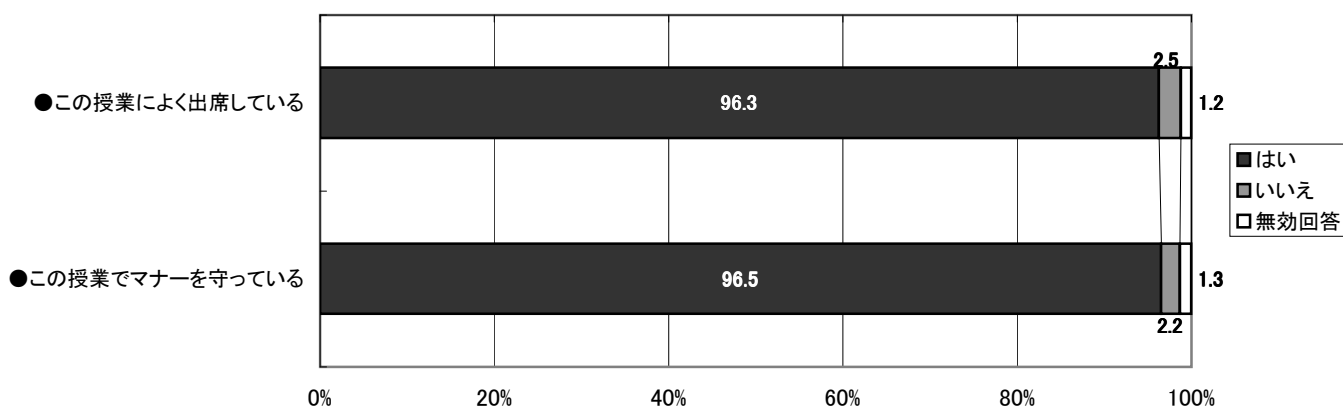
性別	
男 性	10,100
女 性	6,369

学生区分	
学部生	15,664
留学生	694
その他	41

## <学生の受講態度について>

(回答者数 = 16,691 )

- 『この授業によく出席している』についての自己評価は、「はい」が96.3%と圧倒的に高く、アンケート回答者の授業の出席率の高さがうかがえる。
- 『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』でも、「はい」は96.5%とほぼ全員がマナーを守っていることがわかる。



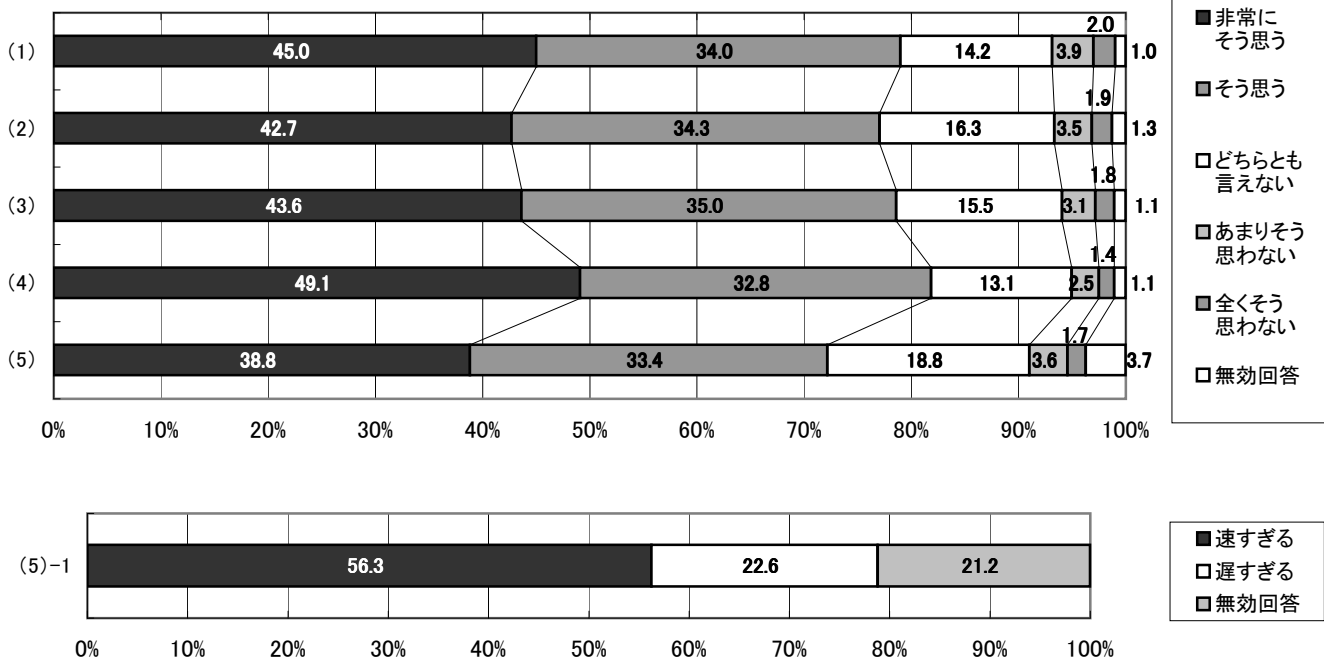
※体育科目は(1)～(3),(12)の質問文の内容を変更して実施。【( )内参照】

## <教員の授業に関する基本的な質問>

(回答者数 = 14,028 )

- <教員の授業に関する基本的な質問>は、全質問とも、「非常にそう」と「そう思う」の合計が7割以上あるので、概ね満足していると言える。
- 『教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」の合計は81.9%。8割以上が『教員の時刻厳守』を高く評価している。
- 『この授業の進捗は適切である』という質問に対し、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」の合計は5.2%。そのうち56.3%は授業の進捗を『速すぎる』としている。

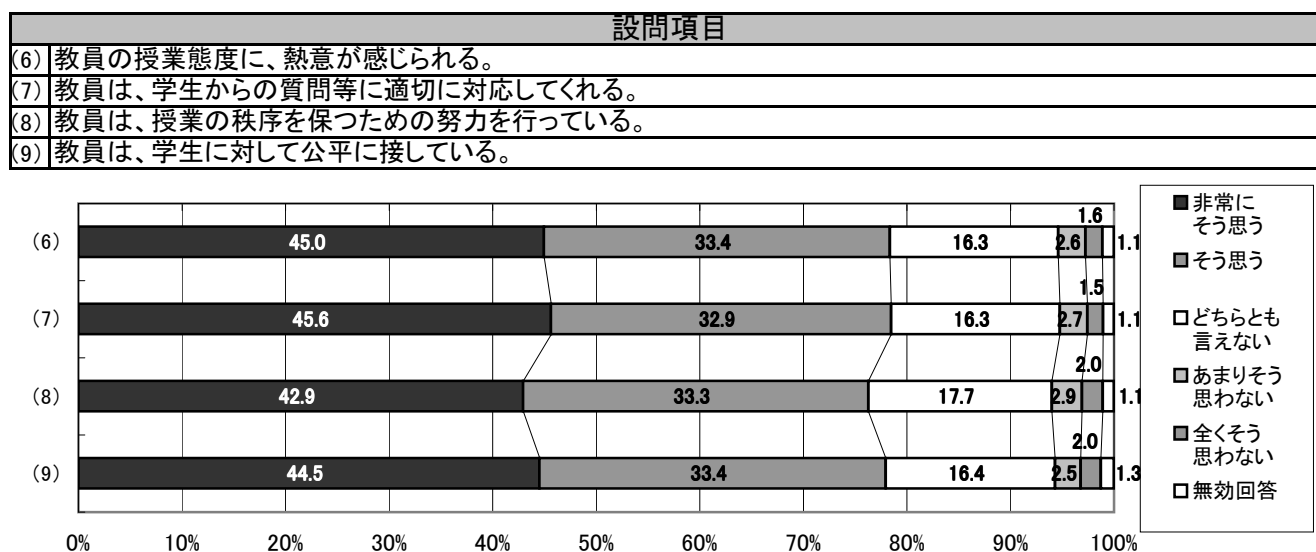
設問項目	
(1)	教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。 (教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。)
(2)	教員は、教材(教科書、レジュメ等)及び教育設備(ホワイトボード、パワーポイント等)を適切に活用している。 (教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類など)を適切に活用している。)
(3)	教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。 (毎回、少しでも運動技術は上達している。)
(4)	教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている。
(5)	この授業の進捗は適切である。 但し、2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない を選択した場合、 (5)-1 この授業の進捗は



## <教員の授業に関する姿勢についての質問>

(回答者数 = 14,028 )

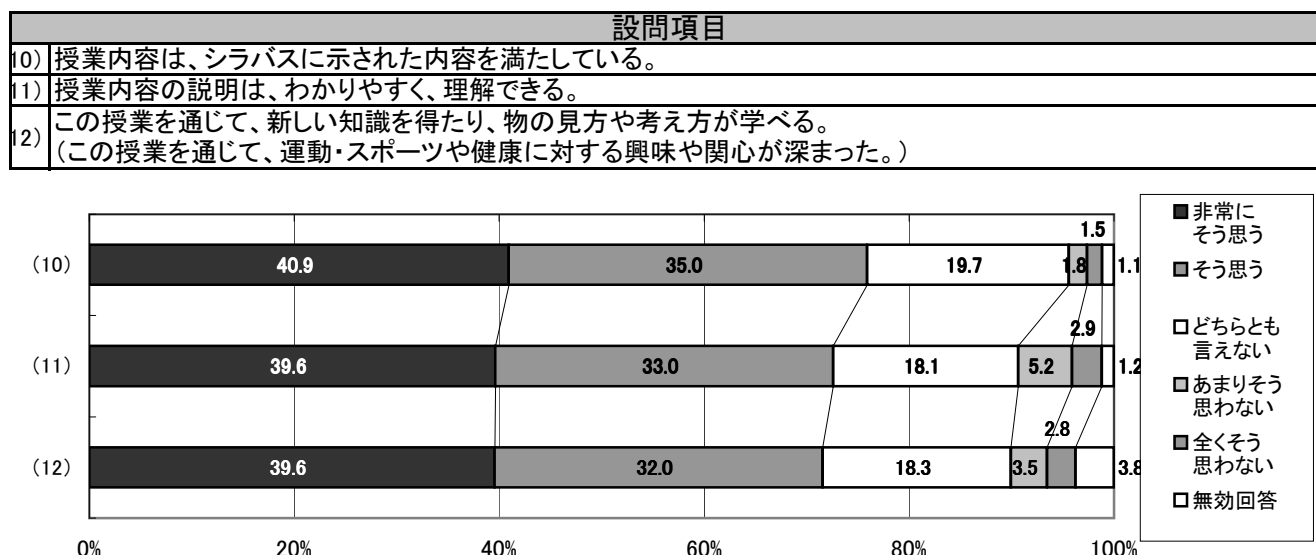
- <教員の授業に関する姿勢についての質問>は、全質問とも、「非常にそう」と「そう思う」の合計が75%以上あるので、概ね満足していると言える。
- また、全質問で「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が5%未満ということで、当カテゴリにおける不満が少ないことがわかる。



## <授業の内容に関する質問>

(回答者数 = 14,028 )

- <授業の内容に関する質問>は、全質問とも、「非常にそう」と「そう思う」の合計が7割以上あるので、概ね満足していると言える。特に、『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』が一番満足度が高くなった。
- 逆に、『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる。』の質問は、「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が8.1%あり、全質問の中で一番不満の割合が高い結果になった。

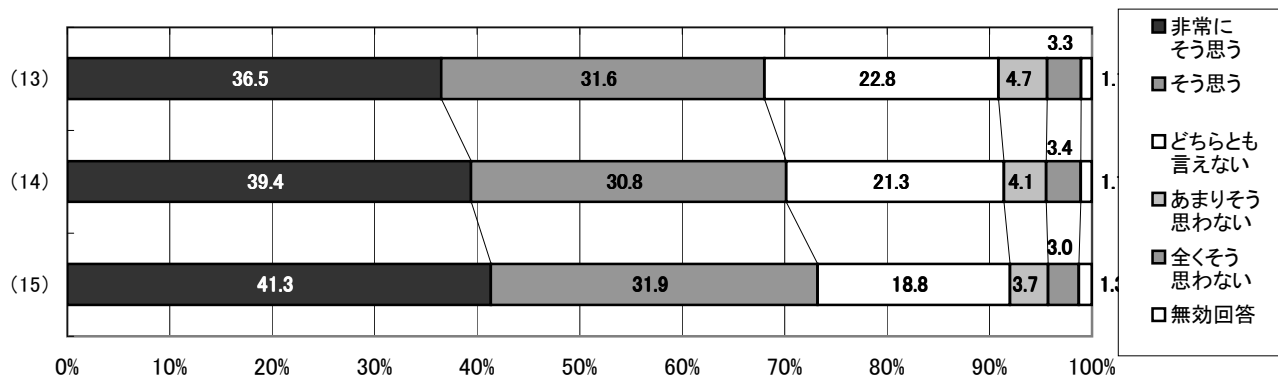


## <授業に対する満足度に関する質問>

(回答者数 = 14,028 )

- 授業に対する総合満足度では、『総合的にみて、この授業を受講して満足している』という質問に対し「非常にそう思う」が41.3%と最も高い。
- 2009年度前期では、当カテゴリーの質問全てにおいて、「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が10%前後あったので、全体として満足度が上がっている。

設問項目	
13)	この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。
14)	この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う。
15)	総合的に見て、この授業を受講して満足している。



## ■データ分析

- 受講態度について  
授業への出席や受講マナーはほぼ全ての回答者が「はい」を選択しているので、意欲が伺える。
- 教員の授業に関する質問について  
教員の時間厳守に関する評価は8割以上と最も高い。  
全質問通して、70%以上の回答者が満足をしているという結果になった。  
また、不満足だと回答したのは、全質問それぞれ5%程度なので、不満も少ないことがわかる。
- 教員の授業に関する姿勢について  
姿勢については全ての設問で7割以上の回答者が満足をしているという結果になった。  
逆に満足していない回答者は、5%未満しかいないという事で、概ねの学生は満足しているという事がわかる。
- 授業内容について  
授業内容については7割以上の回答者が満足という結果になった。  
ただ、『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる』という設問では、不満足回答者が他の質問に比べ少し多い為、そのあたりに改善の余地がうかがえる。
- 授業に対する満足度について  
今回7割近くの学生が満足している結果になったが、もっと学生の学習意欲を高める工夫を行う事で総合満足度や推薦意欲につながっていく。
- 全体について  
2008年度前期～2009年度後期まで4回の集計結果と比較すると、前期の方が後期に比べて評価が低い。  
2008年度後期集計結果と比較するとほぼ同じ結果になっている。